**覚　書**

○○○○（以下「甲」という。）と○○○○（以下「乙」という。）は、隣接する土地の境界に関し、以下の事情があったことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

甲と乙が、隣接する土地について、境界を確認した。

第１条（境界線の確認）

甲及び乙は、以下の甲が所有する土地と、乙が所有する土地の境界線（以下「本件境界線」という。）が、別紙図面記載のロ点とホ点を直線で結んだ線上にあることを確認する。

〈甲所有地の表示〉

所　　在　　○○県○○市○○

地　　番　　○番

地　　目　　○○

地　　積　　○㎡

〈乙所有地の表示〉

所　　在　　○○県○○市○○

地　　番　　○番

地　　目　　○○

地　　積　　○㎡

第２条（協議解決）

甲及び乙は、本件境界線に関して疑義が生じたときは、誠実に協議して解決する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞

（別紙図面）

